

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 1月10日

アンケート期間:令和 2年 11月10日 ~ 令和 2年 12月25日

事業所名 ブロッサムジュニア川崎登戸教室

保護者等数(児童数) 20人 回収数 18枚 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	3	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0	0	・経験豊富な先生が増えた。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	8	0	0		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18	0	0	0		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	1	0	0	・バリエーションが増えた。 ・集団プログラムの内容が「体を使ったり」「ゲームをしたり」「制作」等様々になった。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	14	4	0	・コロナ禍なので交流は無しでいいと思う。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	0	・上限金額が変わった際に説明を受け、わかりやすく助かりました。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4	0	0	・助言があるとは言えない	児童引き渡し時や面談時により相談しやすい環境を作る。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	8	9	1	・保護者会があると良いなと思っています。	保護者会が行えるよう閉所日を設ける。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	4	0	0	・苦情があったのか知らないです。	苦情があった際にお便りで報告し、改善策も同時に報告する。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	0	・HUGに様子を細かく書いてくれている。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	3	0	0	・以前よりもお知らせを多く頂いており、教室の状況もわかるようになりました。ただもう少しあっても嬉しいです。 ・HUGのシステムがあって様子を知れて良い	毎月お便りを発行し配布する。また、変更事項等は別紙で案内する。
	14 個人情報に十分注意しているか	17	1	0	0		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1	0	0	・防犯マニュアルを頂いていないように思う。	配布したかを確認し、再配布をする。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	4	0	0	・訓練はまだない？ ・訓練を行ったのか知らない。	現在はプログラムでも取り入れ、定期的に行っている(2020年9月～)
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0	0	・とても楽しみにしている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	17	1	0	0	・先生の入替わりが多いのが気になる。 ・DVD等の使用方法をクールダウン時のみにしてほしい。 ・個別、集団と両方のプログラムがあるのがありがたい。	・職員の入替わりが減るよう、職員の面談や研修も定期的に行う。 ・DVDは現在、食休み時と座学プログラム時のみ。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。